

目標「維持期の連携を図る」

活動	活動の達成度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（年 1 回開催） ・ 運営委員会（年 6 回開催） ・ 地域懇談会（年 1 回開催） ・ 実態調査の結果から課題分析を実施。 ・ 講師バンク事業（随時） ・ 研修会（年 5 回開催） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回は平成 23 年 4 月開催予定。 ・ 現在までに計 5 回開催。 ・ 懇談会を通じて、十勝西部 3 町のリハビリテーションの現状把握と関係者同士の意見交換・交流ができた。 ・ 十勝管内の医療機関・施設を対象に以下の実態調査を実施し、医療 - 介護、および急性期・回復期 - 療養間での求める情報の質の違いや、連携の難しさが伺えた。 ・ 実績なし <p>介護技術チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自立支援に資する介助技術開発」で、今年度は「立つ力を保つ、引き出すための移乗介助」をテーマに研究。 <p>地元の介護福祉士会や特養施設職員との共同作業で試行錯誤して積み上げた意義は大きい。</p> <p>研修会チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 年続けて地域連携に関する研修会を開催したし、一定の成果を上げることができた。 ・ 次年度以降は、これまでの研修会を基礎として、新たな展開を考えている。

活動の問題点・困っている点

- ・ 無料レンタルサーバの閉鎖によりホームページの移転を余儀なくされた。財政上、有料サーバの利用は困難である。道支援センターの援助を期待する。

広域支援センター代表者会議の日程について

圏域に聞きたいこと